

創建 そうこん

2014・5・20 VOL.49 NO.1 (通巻151号)

平成25年度建築学科就職状況報告号

- 平成25年度建築学科就職状況の概要・1
- 求人企業数・就職者数都道府県分布・1
- 業種別就職者数と応募区分・2
- 就職先内訳・2～3
- 平成25年度卒業・修了生就職活動報告・4

■ 日本大学・工学部・建築学教室 ■

■概況■

平成25年度は、昨年度と同様、復興特需などによる求人増加により、昨年度とほぼ同じ求人数となり、一昨年度までの厳しい状況から好転した就職活動となりました。学部と大学院を合わせ計188名の就職希望者に対し、就職者が187名であり、内定率は99.5%（男子99.4%、女子100.0%）と昨年度よりも高い結果でした。

図1には、工学部の求人企業数の本社所在地と就職者数の都道府県分布を示しましたが、建築学科の求人企業973社のうち約39%が東京に本社をおく企業です。福島県内からは昨年度の110社を大きく上回る、158社と復興に携わる多くの求人が寄せられました。

就職者のうち約25%は東京に本社をおく企業ですが、それよりも1.6倍の約40%が東北の企業に就職しています。特に地元福島県の企業に就職した44名のうち37名が福島県出身者です。また宮城県に本社をおく企業では、17人の

うち6名が福島県出身という結果でした。今年度も昨年度に引き続き、特に地元企業に就職し、復興の一助となる意識をもって就職した学生が多い傾向となりました。福島県のほか山形県・新潟県・栃木県・茨城県・群馬県・静岡県・岡山の6県でも2/3以上が地元出身者です。学生の出身地である地元企業への就職者は約44%に達し、今後もこの傾向は続くものと思われます。

また大手総合建設業（ゼネコン）では、ここ数年の傾向として日本大学工学部OBが窓口となるリクルーター制による採用活動が定着化しています。表1には応募区分による就職者数の内訳を示しましたが、内定後に推薦書を提出する企業もみられました。学生の志向が推薦応募から自由応募へと変化しているものの、やはり工学部求人検索システムCSNaviや、SPI模擬試験など工学部独自の就職活動支援を大いに活用することが望まれます。就職活動では広い視野で社会を捉え、多くの卒業生

が建設業界で活躍している日本大学工学部の優位さを活かしてほしいです。

■就職・進学先の内訳■

全進路先を8業種ごとにまとめ、表2に示しました。工学部就職セミナーに参加した企業への就職者は、96名、約51%であり、昨年の39%に比べ著しく増加しました。2月上旬の就職セミナーまでに企業研究を綿密に行い、志望企業への熱意が伝わるエントリーシートを作成し、十分なSPI試験対策や面接練習をするなど、早期から積極的に臨む姿勢が就職内定に結びついています。

業種の内訳は昨年度と同様に、東北県内における復興特需の影響が大きく、総合建設業と住宅産業・不動産業への就職者が多くなっています。

数年後に後悔しないよう、自分の将来をしっかりと見据え、日頃から自分を磨く努力を忘れずに充実した大学生活を送りましょう。過剰な情報に惑わされず、正しい情報を収集して臨んでください。

	求人企業数(社)	%	就職者数(名)	%
東京	382	39.3	47	25.0
関東	136	14.0	31	16.5
北海道	14	1.4	1	0.5
東北	224	23.0	73	38.8
甲信越	50	5.1	14	7.4
東海	41	4.2	11	5.9
北陸	30	3.1	1	0.5
近畿	73	7.5	5	2.7
中国	11	1.1	3	1.6
四国	2	0.2	0	0.0
九州	8	0.8	1	0.5
沖縄	2	0.2	0	0.0
未定			1	0.5
計	973		188	

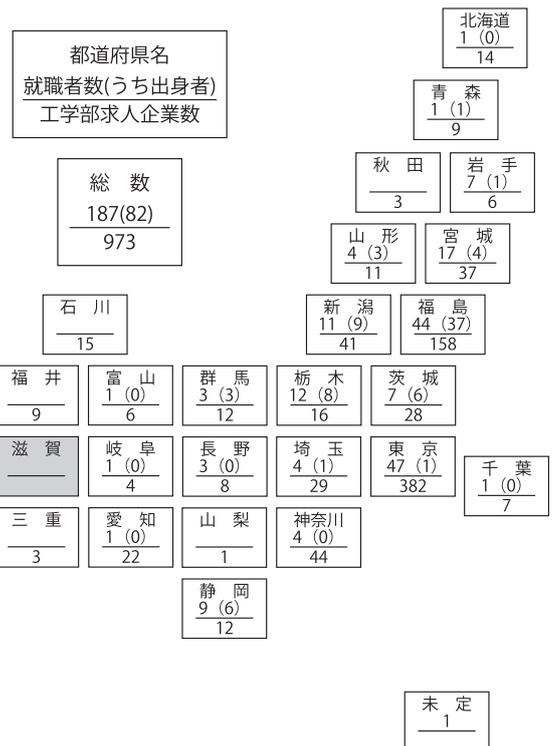


図1 都道府県別の工学部建築学科求人企業数と就職者数 (*注 グレー表示は求人企業がない県を示す)

表 1 企業業種別にみた就職者数と応募区分

企業就職先業種	就 職 者 数				応 募 区 分			
	男 子		女 子		計		推 薦 応 募	自 由 応 募
建設・エンジニアリング	58	39%	6	33%	64	38%	9	54
建築設備	7	5%	0	0%	7	4%	1	6
住宅・不動産・リフォーム	59	40%	7	39%	66	40%	0	62
設計事務所・コンサルタント	9	6%	3	17%	12	7%	0	9
製造業・建築関連	8	5%	1	6%	9	5%	1	8
その他	8	5%	1	6%	9	5%	0	9
計	149		31		167		11	148

(名)

表1に示すように、男子、女子とも総合建設業と住宅産業に就職する割合が高く、例年に比べ、女子の総合建設業への就職者の増加傾向がみられました。地元福島県の復興に役立つ企業への就職も目立つ結果となりました。

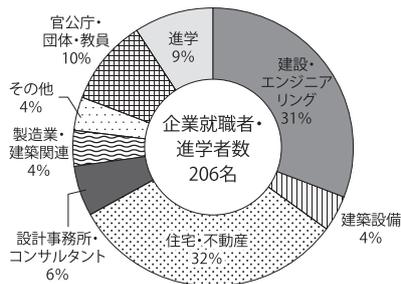


図 2-1 業種別就職者・進学者分布

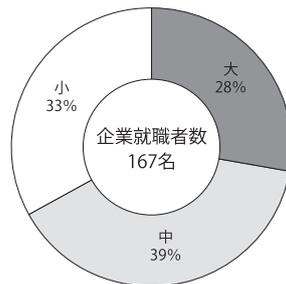


図 2-2 企業規模別就職者分布

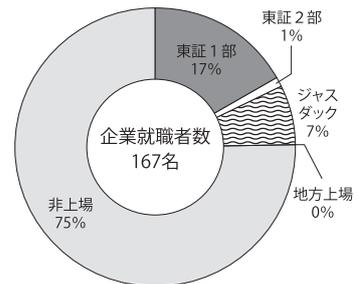


図 2-3 上場区分別就職者分布

*表2に関する注意 ●：工学部就職セミナー参加企業、就職者数（ ）：女子内数、所在地：本社所在地（勤務地ではない）

表 2-1 就職先の内訳<建設・エンジニアリング>

企業名	所在地	就職者数	企業名	所在地	就職者数
● 株大林組	東京都	1	● 常磐開発株	福島県	1
大成建設株	東京都	1	田中土建工業株	東京都	1
● 戸田建設株	東京都	1	● 日曹エンジニアリング株	東京都	1
前田建設工業株	東京都	1	● スターツコーポレーション株	東京都	1
東急建設株	東京都	1	森平舞台機構株	東京都	1 (1)
五洋建設株	東京都	1	株エム・ワン	東京都	1 (1)
● 東洋建設株	東京都	1	株ミヤマ工業	東京都	1
● 佐藤工業株	東京都	1	大島音建株	東京都	1
一建設株	東京都	1	● 鈴縫工業株	茨城県	1
● 株ナガノフドー建設	東京都	1	常総開発工業株	茨城県	1
● 大和小田急建設株	東京都	1	● 株秋山工務店	茨城県	1
松井建設株	東京都	1	● 中村土建株	栃木県	1
● 株銭高組	大阪府	1	株廣瀬	新潟県	1
● 高松建設株	大阪府	1	株頸城建工	新潟県	1
● 株福田組	新潟県	2	株橋本組	静岡県	1
● 第一建設工業株	新潟県	1	株西尾産業	静岡県	1 (1)
● 株加賀田組	新潟県	2	サンベース株	静岡県	1 (1)
● 株大本組	岡山県	1	● 株平野組	岩手県	1
● アイサフ工業株	岡山県	2	● 株橋本店	宮城県	3
● 株ヤマウラ	長野県	1	● 山形建設株	山形県	1
株安部日鋼工業	岐阜県	1	● 佐藤工業株	福島県	1
株島村工業	埼玉県	1	● 株中里工務店	福島県	1
● 奈良建設株	神奈川県	2	● 関場建設株	福島県	1
木内建設株	静岡県	1	● 田中建設株	福島県	1
東武建設株	栃木県	1	八光建設株	福島県	1 (1)
佐田建設株	群馬県	1	株郡山塗装	福島県	2 (1)
● 小柳建設株	新潟県	2	● 株ワタザイ	福島県	1
● クレハ錦建設株	福島県	1	● 志賀塗装株	福島県	1

計 64 (6)

表 2-2 就職先の内訳<建築設備>

企業名	所在地	就職者数	企業名	所在地	就職者数
● 三菱電機ビルテクノサービス株	東京都	1	● 株グンエイ	群馬県	1
日比谷総合設備株	東京都	1	● セコムエンジニアリング株	福島県	2
● 菱和設備株	静岡県	2			

計 7 (0)

表 2-3 就職先の内訳<住宅・不動産・リフォーム>

企 業 名	所 在 地	就 職 者 数	企 業 名	所 在 地	就 職 者 数
● 大和ハウス工業(株)	大阪府	2	● ㈱石井工務店	福島県	1 (1)
● パナホーム(株)	大阪府	1 (1)	● ㈱シェルター	山形県	1
● 大東建託(株)	東京都	1	● レスコハウス(株)	東京都	1
● 東日本ハウス(株)	東京都	4	東和総合住宅(株)	宮城県	2
東京セキスイハイム(株)	東京都	1	江藤産業(株)	大分県	1
● ㈱アーネストワン	東京都	1	㈱大建建設	新潟県	1
東建コーポレーション(株)	愛知県	1	● ㈱興建	神奈川県	1
● セキスイハイム東北(株)	宮城県	5	㈱鈴木木工務店	茨城県	1
● 東北ミサワホーム(株)	宮城県	2	㈱篠原工務店	茨城県	1
● 日本住宅(株)	岩手県	6	㈱オノヤ	福島県	1
㈱平成建設	静岡県	1	● 秋山ユアビス建設(株)	福島県	1
● トヨタウッドユーホーム(株)	栃木県	2	㈱亀岡工務店	福島県	1 (1)
グランディハウス(株)	栃木県	1	荒牧建設(株)	福島県	1 (1)
● ㈱ナガワ	埼玉県	1	● 東日本ダイワ(株)	福島県	2 (1)
● ケイアイスター不動産(株)	埼玉県	1	● 東洋ハウス工業(株)	福島県	1
㈱松家住宅	埼玉県	1	渡部工務店(株)	東京都	1 (1)
● ㈱北洲	宮城県	2 (1)	阿武隈建設(株)	福島県	1
リスト(株)	神奈川県	1	㈱ダイテック	福島県	1
セキスイハイム信越(株)	長野県	1	㈱エアコーポレーション	福島県	2
㈱イシカワ	新潟県	1	ホテイヤエクステリア販売(株)	栃木県	1
タクトホーム(株)	東京都	1	(有)エコライズ	茨城県	1
㈱JM	東京都	1	(有)影山建築	福島県	1
● ㈱四季工房	福島県	3		計	66 (7)

表 2-4 就職先の内訳<設計事務所・コンサルタント>

企 業 名	所 在 地	就 職 者 数	企 業 名	所 在 地	就 職 者 数
㈱サンユウシビルエンジニアリング	東京都	1 (1)	㈱ユール補償技術研究所	福島県	1
㈱アイ・エム・エー建築設計事務所	東京都	1	(有)和構造設計事務所	福島県	1
ブレン総合設計(株)	東京都	1 (1)	● ㈱土田建築設計事務所	福島県	1
㈱ふたば	福島県	1	(有)濱田修建築研究所	富山県	1
㈱盛総合設計	宮城県	1 (1)	(有)赤谷建築設計事務所	山形県	1
㈱渡辺有規建築企画事務所	栃木県	1	小野構造設計	青森県	1
				計	12 (3)

表 2-5 就職先の内訳<製造業・建築関連>

企 業 名	所 在 地	就 職 者 数	企 業 名	所 在 地	就 職 者 数
クリナップ(株)	東京都	1 (1)	● 千葉窯業(株)	千葉県	1
太平洋セメント(株)	東京都	1	㈱カナメ	栃木県	1
● 日本コンクリート工業(株)	東京都	1	㈱オーリス	栃木県	1
● 東京鐵鋼(株)	東京都	1	藤寿産業(株)	福島県	1
● 寺岡ファシリティーズ(株)	北海道	1		計	9 (1)

表 2-6 就職先の内訳<その他>

企 業 名	所 在 地	就 職 者 数	企 業 名	所 在 地	就 職 者 数
● ㈱東京インテリア家具	栃木県	2	㈱貴	群馬県	1
㈱夢真ホールディングス	東京都	1	㈱ニラク	福島県	1
㈱Y Cグループ	東京都	1	K Sコレクション	福島県	1 (1)
㈱コヤマドライビングスクール	東京都	1	(特定)しらかわ市民活動支援会	福島県	1
				計	9 (1)

表 2-7 就職先の内訳<官公庁・法人・教員>

企 業 名	所 在 地	就 職 者 数	企 業 名	所 在 地	就 職 者 数
● 福島県庁	福島県	1	柳津町役場	福島県	1
栃木県庁	栃木県	1	福島県教育委員会	福島県	1
須賀川市役所	福島県	1	● 防衛省陸上自衛隊	東京都	3
二本松市役所	福島県	1	● 福島県警察本部	福島県	1
静岡県静岡市役所	静岡県	1	国立大学法人東北大学	宮城県	1
静岡県焼津市役所	静岡県	1	国立大学法人信州大学	長野県	1
山形県東根市役所	山形県	1	㈱ふくしま市町村支援機構	福島県	1
茨城県ひたちなか市役所	茨城県	1	ネクセリア東日本(株)	東京都	1 (1)
宮城県女川町役場	宮城県	1 (1)	(有)日本大学	東京都	1
				計	20 (2)

表 2-8 進学先の内訳

進 学 先 名	進 学 者 数	進 学 先 名	進 学 者 数
日本大学大学院工学研究科	15 (4)	日本大学工学部研究生	2
首都大学東京大学院都市環境科学研究科	1 (1)	シェフィールド大学大学院 (9月入学予定)	1 (1)
		計	19 (6)

平成25年度卒業・修了生 就職活動報告



＜総合建築業・施工管理職＞

森 玄樹 (千葉研究室 大学院生)

進路先：株式会社大林組

出身校：埼玉県立浦和高等学校

まだ自分の将来のことを決めかねていた私は、やりたいことをより明確にするために大学院に進学しました。構造設計事務所でのインターンシップや二級建築士の勉強、現場見学会、振動測定の実施など大学院では多くの経験をすることができました。その中で、自分は建築現場で建物づくりに身近に携わりたいと考えるようになり、施工管理職を志望しました。工学部では、企業単独の説明会が学内で多く開催されます。そこで出会った先輩社員の方々とのつながりは、就職活動をする上で非常に重要です。私自身もその企業のことに限らず、就職活動全般についてアドバイスをして頂きました。是非積極的に行動して内定を勝ち取ってほしいと思います。



＜大学職員・技術職＞

日隈 宏法 (浅里研究室 大学院生)

進路先：国立大学法人東北大学技術職

出身校：私立秀岳館高等学校 (熊本県)

最終的に大変満足する結果となった就職活動ですが、内定を頂いた職種は当初存在すら知りませんでした。私にとって学生生活は発見の毎日であり、特に研究室での構造についての研究がとても充実した時間でした。そのため好きな建築構造に携われる仕事に就きたいといくつも選考を受けましたが、建築構造に関わる仕事は私の想像より多種多様に存在し、準備が不十分でなかなか内定頂くことができませんでした。その後、先生に大学技術職を紹介頂いたことが転機となり、構造の研究や教育に関わる職種に内定となりました。先方に工学部OBがいらしたこともあり、多くの卒業生が多種多様なところで活躍していることが日本大学の強みだと思います。



＜住宅産業・技術職＞

江口 祐蔵 (濱田研究室 学部生)

進路先：大和ハウス工業株式会社

出身校：私立清真学園高等学校 (茨城県)

就職活動を始めた当初、何をすればよいか検討がつかなかったため社会人の先輩に相談し、「自分は何をしたいかを考える」というアドバイスをいただきました。合同説明会に参加し、企業の方の話をきいて自分の考えをまとめようとしたのですが、思っていた以上に考えをまとめられず、曖昧な受け答えや簡単な質問しかできませんでした。そこで、その企業で自分に何ができるかと考え、その後の選考や面接に臨みました。すると大和ハウスの説明会に参加した際に、以前よりもしっかりと受け答えや積極的に質問をすることができ、手ごたえを感じることができました。上手く考えがまとまらない時は、見方や考え方を変えることで自ずと道が拓けてきます。



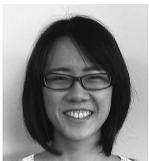
＜公務員・建築職＞

小室加津彦 (速水研究室 大学院生)

進路先：福島県庁

出身校：私立日本大学東北高等学校

私の当初の希望職種は設計でしたが、最終的に選んだのは県職員です。これは「建築をもっと深く学びたい」と考え、進んだ大学院での研究室が歴史系だったことに関連しています。進学後、それまでの自分の甘さを反省し研究に励む中で、被災した県内の歴史的建造物に接し、次第に「県職員として復興に貢献する道もあるかも知れない」と思うようになり、公務員を志しました。試験対策も行いましたが、日々の勉強が筆記試験に、学内外での口頭発表の経験が面接試験にと、技術職の、あるいは院生の利点が最大限に活かした結果だと思っています。大学時代は、自身の基盤を整える良い機会です。将来を見据え、限りある時間を有効に過ごして欲しいと思います。



＜建築関連製造業・技術・開発職＞

松本 智歩 (速水研究室 学部生)

進路先：クリナップ株式会社

出身校：福島県立原町高等学校

私は木匠塾のサークル活動を通じてものづくりの醍醐味を学んだ経験から、「ものづくりへの愛が感じられること」という社風を最優先とし、職種を絞らずに就職活動を行いました。そのため、企業と自身の適性について膨大に研究することを迫られ、就職活動が長期化してしまいました。それでも最終的には希望に適い、自分に合った会社に採用していただけたと思っています。活動を通じて、一番大切なのは自然体であることです。最初は緊張しますし、長期化すると焦りも出てきますが、必要以上に自分を良く見せることはないのです。何事にも真剣に臨み、考え、接する中で、自ずと自分に合った場所が見つかります。勉学は勿論のこと、日常の大学生活を通じて自分らしい自然体を見出しましょう。



＜公務員・建築職＞

木村 智美 (松井研究室 学部生)

進路先：女川町役場

出身校：宮城県立石巻工業高等学校

私は、震災をきっかけに復興の役に立ちたいと地元への就職を考えるようになりました。就職活動当初は民間企業に絞り、企業説明会に参加していました。その後、職員募集があることを知り、より近くで地元の復興を支えていきたいという思いから公務員を目指しました。そのため、公務員試験の勉強期間は短く、学内の公務員対策講座も受講していなかったため、独学での試験勉強はとても厳しい状況でした。しかし限られた時間だったからこそ、集中して試験勉強に取り組むことができました。今後は、二級建築士などの資格取得にも努力し、復興を見届けたいです。周りの人達に内定が出始めると焦りが生じますが、自分が行いことを見極めて周りに流されずに頑張ってください。